43

◎この欄は市町村、調査員は、◎欄は都道府県、通商産業省で記入します。
この調査票は、徴税その他申告者に不利益な関係を生ずるような目的には使用されません。

都道府県番号	市区町村番号	事業所番号	調査区番号
◎	○	○	○

㊙

指定統計 第10号

昭和38年工業統計調査

工業調査票甲

業番(3)	規模	産業(4)	5	6	7	4
※	※	※	※	※	※	※

21

記入にあたつては、裏面の記入注意をよく読んで下さい。
この調査票は、調査員に二部提出して下さい。一部は都道府県に、一部は通商産業省に送付され、永久に保存されます。
金額は、一万円未満は四捨五入して、万円まで記入して下さい。

1 事業所名　ふりがな

2 事業所所在地　都道府県名以下番地まで記入して下さい。（電話　局　番）

3 本社または本店名　1の事業所名と同一の場合は、同上と記入して下さい。

4 本社または本店所在地　3の事業所所在地と同一の場合は、同上と記入して下さい。（電話　局　番）

5 資本金額または出資金額（会社に限る。）
昭和38年末現在払込みずみの資本の額または出資の額を記入して下さい。

千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

6 経営組織　該当する番号に○をつけて下さい。
1 株式会社　2 合資会社　3 合名会社　4 有限会社　5 組合　6 個人　7 その他

7 他事業所の有無　該当する番号に○をつけて下さい。
工場が一つで { 1 本社はこの工場と同一の場所にある。 2 本社はこの工場と異なつた場所にある。
工場が二つ以上で { 3 本社はこの工場と同一の場所にある。 4 本社は他の工場と同一の場所にある。 5 本社はいずれの工場とも異なつた場所にある。

8 従業者数（年末現在）　B—1

		男	女	計
常用労働者　30日を超える期間を定めて雇用している者ならびに11月、12月のそれぞれの月において18日以上または7月から12月までに通算して60日以上雇用した臨時および日雇の者も含めます。	職員			
	労務者			
	計			
個人事業主および家族従業者　業務に従事している個人事業主およびその家族で無報酬で常時就業している者をいいます。				
合計 Ⓑ—1				

9 月別常用労働者数　常用労働者（職員と労務者）の毎月末現在数を記入して下さい。　B—2

1月	2月	3月	4月	5月	6月
7月	8月	9月	10月	11月	12月

1月から12月までの合計 Ⓐ—2

10 現金給与総額（年間）　B—3

		金額（百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千円）
常用労働者に対する基本給、諸手当および特別に支払われた給与（期末賞与等）の額	職員	×
	労務者	×
その他の給与額　常用労働者に対する退職金または解雇予告手当、役員報酬および常用労働者に含まれない臨時または日雇の者に対する給与等		×
合計 Ⓖ—3		×

11 原材料、燃料、電力の使用額および委託生産費（年間）
（1） 原材料および燃料使用額には、①他から購入したもの、②同一企業の他の事業所から受け入れたものなどのうち、実際に使用した数量と金額を品目別に記入して下さい。
（2） 番号、使用原材料名、数量単位名等は指定原材料品目分類表を参照して記入して下さい。
（3） 使用原材料のうち、指定原材料品目分類表に掲げてない品目については「その他」に記入して下さい。
（4） 金額は運賃諸掛込みの購入価額によつて下さい。　C

区分	番号	使用原材料名	数量単位名	数量	金額（百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千円）
イ 品目別原材料使用額					×
					×
					×
					×
					×
					×
					×
					×
					×
					×
					×
					×
					×
	399	その他			×
	原材料使用額計 C—1				×
ロ 品目別燃料使用額	401	石炭	トン		×
	402	コークス	トン		×
	403	揮発油、灯軽油	キロリットル		×
	404	重油	千キロリットル		×
	405	ガス（液化石油ガス、石炭ガス、天然ガス）	千立方メートル		×
	499	その他			×
	燃料使用額計 C—2				×
ハ 電力使用額	501	購入のもの C—3	千キロワット時		×
	502	自家発電	千キロワット時		× × × × × × × ×
ニ 委託生産費　原材料またはこの事業所の製品を他に支給して製造、加工を委託した場合、これに支払つた加工賃および支払うべき加工賃 C—4					×
（イ，ロ，ハ，ニ）の合計 Ⓖ—4					×

12 （10＋11）の金額 ×

13 製造品、原材料、燃料の在庫額および半製品、仕掛品額
（1） 事業所の所有に属するものについて記入して下さい。
（2） 原材料を他に支給して製造させた委託生産品を含め、他から支給された原材料による受託加工品および仕入れてそのまま販売するものは含めないで下さい。
（3） 金額は帳簿価額によつて下さい。

S区分	製造品	原材料および燃料	半製品および仕掛品	合計
年初	×	×	×	×
年末	×	×	×	×

14 有形固定資産　D
（1） 事業所の所有に属する有形固定資産の年初現在高、取得額、除却額および減価償却額は、帳簿価額によつて記入して下さい。
（2） 取得額には、購入、建設、自家製作、同一企業に属する他の事業所からの受入れ、増改築、建設仮勘定からの振替等による取得額を記入して下さい。
（3） 除却額には、売却、撤去、滅失、同一企業に属する他の事業所への引渡し等による除却額を記入して下さい。
（4） 減価償却額には、減価償却費として有形固定資産勘定より控除した金額または減価償却引当金として計上された金額を記入して下さい。

イ 年初現在高、取得額、除却額および減価償却額

	年初現在高	取得額（年間）新規のもの	取得額（年間）中古のもの	除却額（年間）	減価償却額（年間）
建物、構築物（土地造成、建物付属設備を含む。）	×	×	×	×	×
機械、装置（付属設備を含む。）	×	×	×	×	×
船舶、車両、運搬具、耐用年数1年以上の工具、器具、備品等	×	×	×	×	×
土地	×	× × × × × × × ×	×	×	× × × × × × × ×
合計	×	×	×	×	×

ロ 建設仮勘定の増減
（1） 増には、この勘定の借方に加えられた額を、減には、この勘定から他の勘定へ振替えられた額を記入して下さい。
（2） 金額は帳簿価額によつて下さい。

建設仮勘定の増（年間）	建設仮勘定の減（年間）
×	×

15 製造品の出荷額、在庫額等
イ 品目別製造品出荷額
ロ 品目別製造品在庫額
（1） 製造品とは、事業所の所有に属する原材料によつて製造された製品をいい、製造品には副産物、製造工程から出たくず、廃物も含めて下さい。
（2） 製造品には、原材料を他に支給して製造させたものを含め、仕入れてそのまま販売するものは含めないで下さい。
（3） 製造品名、加工品名、番号、数量単位名等の記入にあたつては、商品分類表を参照して下さい。
（4） 同一企業の他の事業所へ引き渡したものも製造品出荷額に含めて下さい。（5） 出荷金額は工場出荷価額、在庫金額は帳簿価額によつて下さい。

※ Ⓟ	番号	製造品名	数量単位名	イ 品目別製造品出荷額（年間）数量	金額	ロ 品目別製造品在庫額（年末現在）数量	金額
					×		×
					×		×
					×		×
					×		×
					×		×
					×		×
					×		×
					×		×
		P—1 製造品出荷額計			×	製造品在庫額計	×

ハ 加工賃収入額（年間）　他の企業の所有に属する原材料または製品に加工して引き渡したものに対して受け取つた加工賃および受け取るべき加工賃を記入して下さい。

※ Ⓟ	番号	加工品名	金額
			×
			×
			×
			×
		P—2 加工賃収入額計	×

ニ 修理料収入額（年間）（自動車の修理料収入額を除く。）（修理した品物の名称を記入して下さい。） Ⓟ88× ×

ホ 自動車の修理料収入額（年間）（修理に使用した材料または部品の価額を含む。） Ⓟ77× ×

16 （イ，ハ，ニ，ホ）の合計金額 Ⓐ—5 ×

17 内国消費税額（年間）　15イ品目別製造品出荷額の金額に含まれている物品税、酒税、トランプ類税、砂糖消費税、揮発油税、地方道路税の税額の合計 Ⓐ—6 ×

18 （16—17）の金額 Ⓞ—7 ×

19 主要原材料名
購入したもの（同一企業の他の事業所から受け入れたものを含めて下さい。）
他から支給されたもの

20 作業工程　15製造品の出荷額、在庫額等に記入した製造品の製造または加工に関するこの事業所の作業工程のあらましを記入して下さい。

21 工業用地および工業用水（従業者29人以下の事業所は記入する必要はありません。）
（1） 事業所敷地面積は事業所で使用（賃借を含む。）している敷地の全面積を記入して下さい。
（2） 事業所の建築面積には、事業所敷地内にあるすべての建築物の面積を記入して下さい。
（3） 事業所の延べ建築面積には、事業所敷地内にあるすべての建築物の各階の面積の合計を記入して下さい。
（4） 取得面積には、新たに工業用地として購入契約を締結したものについて記入して下さい。なお、地目は契約時の地目によつて区分して下さい。
（5） 工業用水とは、事業所において、工業生産のために使われる用水のことをいいます。
便宜上、事業所内あるいは構内で使用される従業員の飲用水、雑用水等も工業用水として取り扱います。ただし、動力として使用されている水は工業用水から除外します。
（6） 淡水の内数である回収水には、事業所内で一度使用した水を回収し、使用している水の量を記入して下さい。
（7） 1坪は3.3平方メートルに換算して記入して下さい。

イ 事業所敷地面積および建築面積（年末現在）（単位 平方メートル）	(1) 敷地面積	
	(2) 建築面積	
	(3) 延べ建築面積	
ハ 1日当り工業用水使用量（単位 立方メートル）	(1) 淡水	
	(2) （うち回収水）	（　）
	(3) 海水	
	(4) (1)+(3)の合計	

ロ 取得用地の地目別内訳（年間）（単位 平方メートル）

地目別＼年別	昭和37年 コード	取得面積	昭和38年 コード	取得面積
(1) 田　畑	01		07	
(2) 宅地（休止工場跡を含む。）	02		08	
(3) 山林，原野	03		09	
(4) 埋立地（埋立予定地を含む。）	04		10	
(5) その他（塩田、河川敷、その他）	05		11	
(6) 合計	06		12	

備考

◎イ	※ロ	市町村職員押印		調査員押印		本票について照会をうけた場合、回答できる者の氏名		申告者の記名および押印

通商産業省

Sample